

Techno Secure NAS 主な仕様

	TN-5600 シリーズ	N3200 シリーズ
CPU	Intel CeleronM 600MHz	Freescale 8347
メモリ	DDR SDRAM PC3200 256MB	DDR SDRAM PC3200 128MB
HDD	搭載可能数	3.5"SATA II HDD×5台、ホットスワップ
	対応HDD	80/120/160/200/250/300/400/500 GB
インターフェース	イーサネット	1000BASE-T×2
	eSATA	容量拡大用eSATAコネクタ×1
	USB	Aタイプ×2、Bタイプ×1
RAID仕様	RAIDレベル	0、1、5、6、10、JBOD
	オートリビルド	○
	ホットスワップ	○
	ホットスベア	○
	RAIDマイグレーション	○
	RAIDエクステンション	○
ネットワーク	固定IPアドレス	○
	動的IPアドレス	○
	PPPoE	○
	DDNS	○
	DHCPサーバー	○
イベント通知	電子メール	○
	フザー	○
	前面LCD	○
接続可能クライアントOS	Microsoft Windows NT / 2000 / XP / 2003 UNIX / Linux / BSD Mac OS X、OS 9、OS 8.6	
システム管理	ウェブGUI	
寸法 (H×W×D mm)	230 × 190 × 230	160 × 170 × 215
操作環境	0℃ ～ 40℃	
電源	AC 100/220V、50/60 Hz	ACアダプター 100/240V、50/60 Hz

テクノ・アイ・システムでは、その他セキュリティに特化したシステムをご提供しています。

持ち運び時の紛失・盗難に備えた暗号化外付けHDD

Mobile **S.H.E.D**

Bio-type Key-type

Secure HDD Encrypt Device

OS/DATAのバックアップ用外付けHDD

TiSDitto / DADiBA

見られてはいけないデータを
見られないように。
リアルタイム暗号化ソリューション

S.H.E.D-PC

備えあれば患いなし
HDD障害対策ソリューション

SD system

指紋認証機能付き
USB光学マウス
S.H.E.D Mouse

ステルス&暗号化機能による
完璧なセキュア無線LAN
Secure Wireless Network

ORINOCO AP-4000 / AP-700

ネットワークセキュリティの
強い味方
GaRF serv.

多機能・超小型の
インターネットサーバ
MicroServer **TM-1000**

● Pentium®は米国インテル社の登録商標です。
● Microsoft®、Windows®、Windows® XPは、米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。
● Windows® XP は、Microsoft® Windows®XP operating system日本版の略称です。
● 記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。● 仕様／構成／価格が予告なく変更することがあります。

	安全に関する ご注意	正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に 必ず「取扱説明書」をよくお読みください。	熱、湿気、ホコリ等の影響や使用都合により、部品が劣化したり、 故障した時には安全性を損なって事故につながる場合があります。
--	---------------	--	--

製品に関するお問い合わせ先

株式会社
テクノ・アイ・システム

〒562-0035
大阪府箕面市船場東1-2-20 ウォールマンビル6F
tel : 072 (729) 2690 (代) fax : 072 (729) 2695
<http://www.e-tis.co.jp/>

CAMBAS, SOARS, TOWISE の
データキャビネットを、丸ごとバックアップ

ハイ・パフォーマンス・ストレージ・サーバ

Techno Secure NAS

TN-5600 / N3200



TN-5600

CAMBASやSOARS,TOWISEのデータキャビネットを、Techno Secure NAS のバックアップエリアに、

丸ごとバックアップ

大切な測量データが保存されているCAMBASやSOARS・TOWISEのデータキャビネットをそのままバックアップ、復元も簡単に行えます

•Techno Secure NASは、コンピュータごとのCAMBASデータキャビネットを丸ごとバックアップできますので、万一、障害が発生した場合も、代替コンピュータにCAMBASデータキャビネットを復元することで、速やかにCAMBASシステムを復旧させることができます。

ネットワーク上の複数のCAMBASデータキャビネットを、アクセス管理機能により、特定のバックアップエリアへバックアップすることが可能

•ネットワーク上の複数のキャビネットは各コンピュータごとに事前に設定されたTechno Secure NASのバックアップエリアにバックアップされます。決められたバックアップ先以外へはバックアップすることができませんので、誤って他のキャビネットのバックアップデータを壊すことがなく安心です。

企業の発展にあわせて、Techno Secure NAS本体のRAIDシステムの変更や容量増加が可能

•Techno Secure NAS / TN-5600は、HDDを増設しRAID-1からRAID-5にRAIDシステムを変更したり、RAID-5の3台構成のシステムから4台構成への変更などを行う時、マイグレーション機能によりシステムを止める事なく変更することが可能です。また、NASの容量が足りなくなってしまった時も大容量のHDDに入れ替えて、このマイグレーション機能を使うことによりスムーズにNASの容量アップが行うことが可能です。

大切なデータの世代管理を行うことが可能

•Techno Secure NASに標準で備えられているバックアップソフトにより、決められた時間に定期的にバックアップを行うことはもちろん、世代管理機能により同一コンピュータの異なった時間にバックアップされ複数データを管理することも可能です。この機能により必要な時点のデータをいつでもコンピュータに復元することができます。

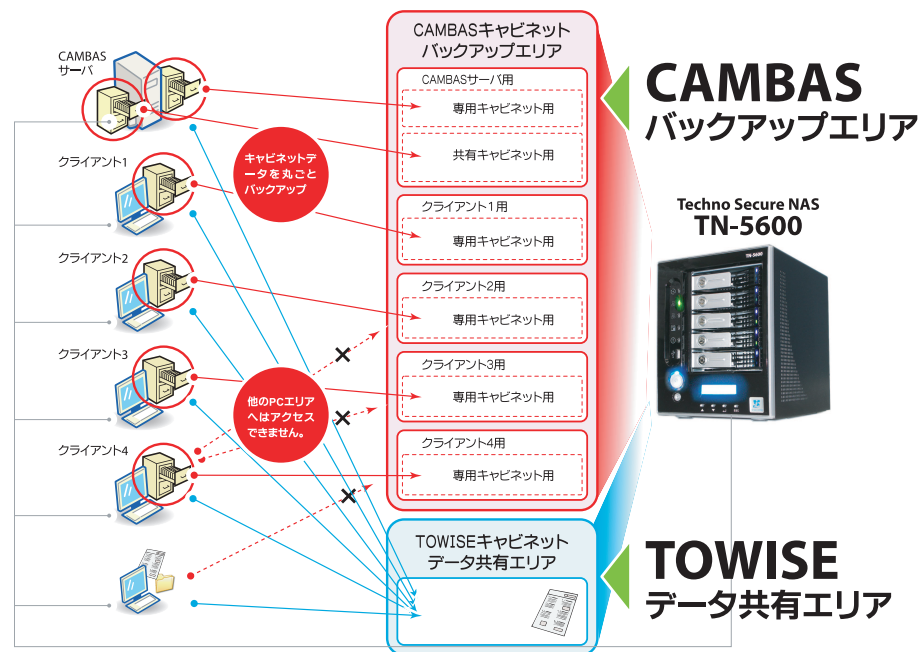
TOWISE または、SOARS データキャビネットを、Techno Secure NAS のデータ共有エリアに構築し、ファイルサーバとしても使用可能

•Techno Secure NASは、ファイルサーバの機能を設定することもできます。この機能によりデータのバックアップ装置としてだけでなく、TOWISEやSOARSのファイルサーバとしても併用することが可能です。

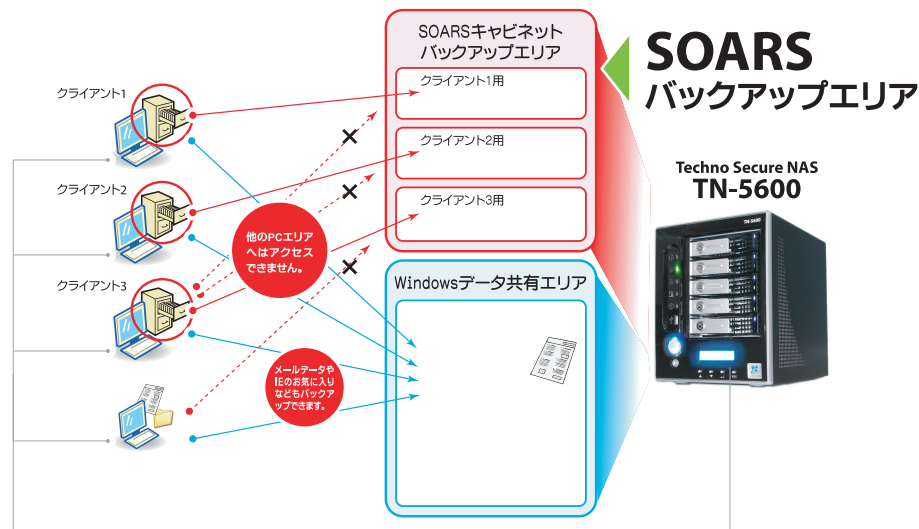
バックアップ システムに求められる様々な障害対策機能も充実

- Techno Secure NASは、バックアップ中の万一のHDDのクラッシュ対策として、RAID1 + ホットスベア、またはRAID-5 + ホットスベア方式を採用しています。HDDが万一クラッシュしても自動的に障害HDDが切り離され、ホットスベアHDDが作動し、オートリビルドを開始しますのでシステムを止める事なくバックアップを続けることができます。また、ホットスワップ機能により、システムを作動させたまま障害HDDを入れ替え、ホットスベアHDDとしてセットすることができます。
- Techno Secure NAS / TN-5600は、バックアップ中の万一の停電に備えて、UPSとの連動により自動的にNASをシャットダウンすることができます。停電が復旧した後にバックアップまたはリビルドを継続して行うことができます。
- Techno Secure NASは、Linuxにより構築されていますのでウイルス感染することはありません。万が一、感染したファイルがバックアップされてもNAS内では冬眠状態ですので、他のファイルを汚染したり破壊することはありません。もちろん復元先のコンピュータのウイルス対策は確実に行うことは必要となります。
- Techno Secure NASは、メールアドレスを登録することにより、障害が発生した場合などに、NASの状況をメールで通知する機能を備えています。

CAMBAS データキャビネットのバックアップ TOWISE データキャビネットの 併用使用例



SOARS データキャビネットの バックアップエリア としての使用例



Techno Secure NAS TN-5600

Intel CeleronMプロセッサ 600MHz
DDR SDRAM PC-3200 256MB×メモリを装備
Intel純正NAS専用ボード、デュアルギガビットLANを標準搭載
HDDは 最大500GB×5台 搭載可能
最大記憶容量：RAID-5+ホットスベア 仕様時 = 1.5TB
RAID-0 仕様時 = 2.5TB



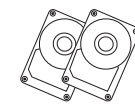
Techno Secure NAS N3200

Freescale 8347
DDR SDRAM PC-3200 128MB×メモリを装備
デュアルギガビットLANを標準搭載
HDDは 最大500GB×3台 搭載可能
最大記憶容量：RAID-5 仕様時 = 1.0TB
RAID-0 仕様時 = 1.5TB

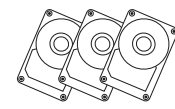
■マイグレーション機能、エクспанション機能とは TN-5600

通常、RAID構成を変更する場合は、保存されたデータを退避させてから、RAIDを再構築した後に退避させたデータを戻すなどの操作が必要になりますが、TN-5600はデータを保持させたまま、自動的にRAIDタイプを変更することができる「RAID構成移行(マイグレーション)機能」を搭載しています。これによりミラーモデルをご購入後、より安全性を高めるためにRAID-5にアップグレードする場合などにも、HDDを追加しRAID構成の設定を変更するだけで、データを保持したまま自動的に行うことができます。

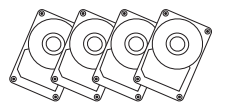
※ N3200は、マイグレーション機能、エクспанション機能には対応しておりません。



ミラーRAID



RAID-5(3台HDD)



RAID-5(4台HDD)

■世代管理バックアップとは TN-5600 N3200

バックアップ先のデータを、月毎、日毎など異なるフォルダにバックアップすることにより、複数のバックアップデータを保存する運用管理方法です。世代管理することにより、万一データを失ってしまった場合でも、任意の時点のバックアップデータから復元することが可能となります。



2007/05/15



2007/05/16



2007/05/17



2007/05/18

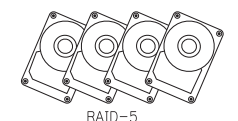


2007/05/19

■ホットスベア、オートリビルド、ホットスワップとは TN-5600 N3200

Techno Secure NASシリーズの標準構成の「ホットスベア」は、万一のHDD障害時に電源を切らずに、他のHDDの保存データを、すぐに引き継げるように準備している「待機用ディスク」を指します。オートリビルドは、自動的にRAID構成を再構築する機能です。

RAID-5
+
ホットスベア



RAID-5
(データ保管用ディスク)



ホットスベアHDD
(待機用ディスク)

■メール通知機能とは TN-5600 N3200

HDDの障害時や、事象の発生時(オートリビルド、マイグレーションの完了など)に登録したメールアドレスへメールを自動発信する機能です。これにより、障害時の対応も遅延なく行えます。(送信先メールアドレスは、4件まで登録可能です)